民間有力者が渡米 有識者と懇談せよ
對米方策につき出淵大使の抱懷せる根本方針

〔東京十五日發國通〕廣田外相は十五日午後一時今回歸朝せる出淵大使を招致し米國政府の對日態度を詳細聽取し、對米方策の意見を求むる筈であるが、出淵大使は左の趣旨により進言するものと觀らる

一、米政府の對日滿態度は前國務長官スチムソン時代に比し遙かに好轉してゐるから兩國民の人格的折衝を計る以外に良策はない

一、このため本邦民間有力者が自發的に渡米し米國有識者と懇談すべきである

一、但し所謂親善使節に大人物を派遣するのは兩國間に當面の問題のない折柄無意味だと思ふ

一、一九三六年の海軍會議も危惧するには及ばぬ米國海軍建艦計畫は一度に三億弗の巨費を實施するため注目されたが、フーバー大統領時代に一隻も建造しなかつたことを想起すれば徒らに我國民を刺戟するやうな言動をなすは考慮の餘地あり

一、對米方針は宣傳よりも實質工作を重んじ、滿洲國も獨立國として發展せしめ、米國の事變以來の對日不安を一掃すべきである

鐵道運賃値下折衝に 北鐵依然讓らず
高率に非ず圓相場下落の故と

〔ハルビン十四日發國通〕北鐵の運賃値下並に之が國幣建問題は本年四月以來ルーディ局長と日滿商議當事者との間に折衝が續けられつゝあるが、ルーディ局長は日滿商議の正當にして熱心なる要望に對し終始態度を曖昧にして誠意ある回答を示さず、次第に險惡なる空氣を釀成しつゝある商業團体の數次に亘る要望に對し、ルーディ局長は去る十一月十三日初めて回答を寄せたがその要旨は

北鐵の運賃が滿鐵のそれに比し二倍の高率となれるは運賃それ自体の高率によるものに非ず一に圓相場の下落に起因するものに過ぎない

と運賃値下を認めないのみかその高率の原因が恰も圓相場の下落によるものゝ如き詭辯を弄し、又建値變更に對しては金ルーブルは安定してゐるのみならず經濟界の實情に適したるものであるから之を國幣建に變更するの要なしと稱してゐる、之に對し日滿商議は十二月九日附を以て左の如く駁した

鐵道の運賃高率は圓相場の下落に起因するものなりとの御說明は一應尤もなるが如くみられるが、左に非ず今圓相場を全然考慮せず金ルーブル建に圓の基本換算率たる百金ルーブルに對する金百二圓五十錢の率を以て滿鐵運賃と貴鐵南部線運賃と比較するに貴鐵道は一粁に就き平均十三錢七厘三毛にして滿鐵は二錢九厘二毛であるから實に四六九、九パーセントの高率である之を以てみるも圓相場下落による高率なりとの御說は詭辯に外ならない

東鄕元帥 扁桃腺炎で療養中

〔東京十四日發國通〕東鄕元帥は伊東から歸京後自邸に在つたが輕微の扁桃腺炎にかゝり爲に十二日山本伯の葬儀にも列席せず、臥床療養中であるが何分にも老體のことゝて面會は絕對謝絕してゐる

外務省辭令

〔東京十四日發國通〕公使館一等書記官 上海在勤 須磨彌吉郎 任總領事 命南京在勤

鈴木法務局長 近く辭任

〔東京十五日發國通〕陸軍省法務局長法務官鈴木直太郎氏は五、一五事件の結末もついたので近く行はれる定期異動前後に辭任することゝなつた、後任には關東軍法務部長大山文雄、第一師團法務部長匂坂春平の兩氏が有力視されてゐる

中村少將等來京

〔ハルビン十四日發國通〕中村少將及び山口ハルビン赤十字病院長等は十四日午前九時三十分發新京に向つた

軍の質疑には充分應答した
株主、經濟界に不安を來さず 上京を前に 林總裁語る

〔大連十四日發國通〕上京を明日に控へて十四日午後六時十分林滿鐵總裁は語る

滿鐵改組案は軍側から中央に出されることは間違ないでせう、時期は今年中と思ひます、自分は曩に上京する豫定でしたが此の問題でのびて了つた、上京の上は株主總會前拓務省始め陸軍外務各關係當局を訪問して今日までの經過につき報告する心算です、案の內容については言ふ義理合ではないが滿鐵としては軍案作成に對しては充分質疑に答へこちらの意見も開陳し資料も提供したからさう株主や經濟當方面に不安を來すやうな事はあるまいと信じてゐます、株主總會に臨めば相當の質問も出やうが、これにはよく說明して不安のない樣にせねばならぬ、云々

尙鐵道、炭礦を切り離すか否かの核心問題に觸れた質問に對しては「さあ、それは言つて良いかどうか軍の方に聞いてみねは……」と語尾を濁した

孫江省長歸任

〔チチハル十四日發國通〕過般來新京に赴き事務打合せ中であつた黑龍江省長孫其昌氏は昨夜十時卅分歸齊した

拜謁の光榮に感激
歸京せる榮中銀總裁語る

滿洲中央銀行總裁榮厚氏は滿洲經濟建設に對する日本財界の援助を求め同行設立以來日本朝野の援助に對する答禮を兼ねて十月下旬以來二ケ月に亘つて東京及阪神主要都市を歷訪殊に 陛下に拜謁を賜る光榮に浴し滿洲經濟使節として使命を果した後日滿文化協會の一員として奈良、日光、別府等各地の舊跡を訪れ、日滿文化親善の實をあげ、非常なる成果を收め、夫人及び關監事、久富秘書帶同、十四日午後七時三十分新京着「ハト」で歸京したが、感激の面持で訪日の喜びを語る

今回の訪日の目的は中銀設立以來日本朝野各方面から與へられた支援に對する答禮と中銀の使命とする幣制統一並に通貨安定に對する日滿金融提携について隔意なき懇談を付ひ、將來の滿洲經濟建設及び產業開發に積極的援助を求めるためであつたが拙いながら私の披瀝した誠意に對し御共鳴を得、非常な歡迎を受けたことを衷心から感謝してゐる次第です

殊に身に餘る光榮は去る十一月二十四日 天皇陛下に拜謁仰付られ今後とも日滿經濟提携に努力する樣にとの優渥なお言葉を賜り感激に堪へません、この光榮を終生忘ることなく日滿提携に微力を捧げんとする決心を新にした次第です、十一月二十六日以後は日滿文化會員として京都、日光、奈良、高野山、別府等の古蹟、佛閣を訪れ、日本古代文化を見、非常に啓發された訪日の旅を顧みて、渡日の目的を充分に達成し得たことを感謝すると共に日滿提携を强化、滿洲經濟建設に老骨を捧げて邁進するの決心を固めてゐる

福建政府の基礎は鞏固となりつゝある
新山馬公要港部司令官語る

〔門司十四日發國通〕軍艦球磨で福州を視察した馬公要港部新山司令官は「やまと丸」で今朝入港したが語る

表面的には至極平穩だ、新政府は軍費が無いから中央軍と衝突する事はあるまいと思ふ、然し新政府の基礎は漸次鞏固となりつゝある

學良の歸國近く
對北支影響に我當局注目

目下外遊中の張學良は愈よ明十六日イタリー、ブリンジシー港發明年一月四日上海着のイタリー汽船、コンテンベルグ號で歸國することに「決定」した、而して彼の歸國が現在の支那政局に如何なる影響を生ずるかに就いては各方面で種々噂されて居るが當地に寄せる諸情報を綜合するに大体次の如くである、即ち彼の歸國には蔣介石も既に承諾を與へた模樣であるから上海到着後は直ちに南昌に赴き蔣介石に面接し而して一應上海に居住するものと見られて居るが、南京政府部內の空氣は大体に於て學良の歸國を好まず、若し歸國するとしても河北方面に於て軍政權を掌握さすと言ふが如きには反對を表明して居り、又學良自身も滯歐中聯盟の無力を現實に見せつけられて過去を悔ひ、歸國後は獨自の立場で政界に乘出すとも傳へられて居る、尙地方には舊東北軍將領中萬福麟、何柱國等は宋子文一派と提携し河北を地盤に學良を擁立すると云はれ更に他の說に依れば蔣介石は舊東北軍の指揮權及び新疆、青海、甘肅の三省を與へて綏靖督辦に任命するとも云はれ何れにせよ、彼の歸國は福建派、廣東派、廣西派等を繞ぐる微妙な支那政局に相當の波紋を生み同時に最近極めて「平穩」た北支政界にも何らかの餘波を起すものと我が出先官憲は多大の注目を拂つて居る

出來たのは軍案だらう
副總裁を訪ふた日下內務局長語る

〔大連十四日發國通〕日下內務局長は十四日午後四時半滿鐵に八田副總裁を訪問したが會見三十分餘り、改組問題の經過報告を聽取した、會見後同局長は語る

明日正副總裁が上京するさうだから來たのだ、關東廳へ報告方を懲慂したのだらうといふのか、それは違ふ、出來れば何れ提出されるだらう、現地案既に出來たといふのか、それは軍案の事ではないか、云々

滿鐵辭令

新京驛電信方 事務員 河岡大義
鐵嶺驛轉轍方 雇員 宮福豐治
鐵嶺驛構內助手 同 古賀仁士
四平街驛警手 同 樋口三郎
公主嶺驛貨物方 同 宮越德藏
新京驛操車方 同 諌山義光
新京列車區車掌心得を命す（各通）

陸軍異動續報
牧野飛行隊長少將に

〔東京十五日發國通〕
航空本部總務部長 陸軍中將 堀丈夫
命所澤陸軍飛行學校長
航空本部補給部長 陸軍少將 小笠原數夫
命航空本部總務部長
航空本部檢査部長 陸軍少將 大江亮一
命下志津陸軍飛行學校長
下志津陸軍飛行學校長 陸軍中將 淺田禮三
命航空本部附
關東軍飛行隊長 航空兵大佐 牧野正迪
任少將
命航空本部檢査部長
下志津陸軍飛行學校幹事 陸軍少將 江橋英次郎
命航空本部補給部長
第六師團參謀長 輜重兵大佐 佐々木吉良
任陸軍少將
命陸軍大學校兵學教官

又復積極分子任命
チタ新市長に

〔滿洲里十四日發國通〕ソ聯當局は曩にチタ市のザバイカル鐵道本部の鐵道次長と政治部長に現役師團長を任命して極東情勢に備へたが、更に市長トローシンの消極的行動を不滿としてモロドフを新任した、モロドフは共產黨員中の積極分子でバルチツク艦隊出兵出身で革命當時勇名を馳せた人物である

松木中將 大將に親任後勇退せん

〔東京十五日發國通〕參謀本部附松木直亮中將は曩に第十四師團長として上海及び滿洲に轉戰して赫々たる功績を樹てたので、二十四日頃發令される陸軍定期異動で左の通り大將に親任される事になつたが、之と同時に後進に途を開くため勇退の筈である

任陸軍大將 參謀本部附 陸軍中將 松木直亮

湯玉麟の末路慘澹

〔奉天十四日發國通〕當地着電によれば湯玉麟軍の步兵、騎兵各一ケ旅、砲兵一ケ團は今般張北に於て宋哲元に改編され、湯自身は宋哲元軍の軍事總參議に就任した、曾ては熱河全省に號令し熱河王の名を恣にした湯玉麟もその末路は實に哀れである

明年一月廿日迄延期 第四次中全會議

〔南京十四日發國通〕南京政府は今朝九時中央政務會議を開き第四次中全會議を一ケ月延期し來年一月二十日開會する件を決議し全國に通告した

黑河に領事館警察分署設置

〔チチハル十四日發國通〕當地領事館警察署に於ては黑河に分署を設置することに決定平野巡查以下九名は十四日午前七時チチハルを出發黑河に向つた

清水漢口總領事 下關着

〔下關十四日發國通〕淸水漢口總領事は今朝當地に到着したが左の如く語る

福建獨立は合法的な反蔣運動だが對日影響は餘り無い漢口市內は平穩である

通貨の縮少と
―中銀當局の辯―

中央銀行のデフレーション政策は國幣の暴騰を來して滿洲國生產品の海外輸出に大きな影響をあたへ特產物の下落は農民をして一層疲弊困憊におちいらしめて同政策に對する非難の聲は漸く擴大されんとしてゐるが右について中銀當局は次の如く語る

中央銀行としては殊更に通貨の縮少をやつてゐる譯ではない、新興國のことゝて土地とか債券などの如き對象物がなく又金融の中間機關があまりないので折角少しく貸出した金もすぐ回收が出來るといふ狀態で自然通貨縮少の形になつてゐるのでこれは周圍の事情がかくさせるのであるからやむを得ない、通貨の膨脹は必要さへあれば何時でもやるがこれは國家財政上重大問題であるからさう簡單に考へたり行つたりすることは出來ないであらう、今のところ强いて何にも考へてゐない

輸出生糸販賣統制 調査會開會

〔東京十四日發國通〕輸出生糸販賣統制調査會は十四日午後二時農相官邸に後藤農相以下出席開會され、當業者側として原合名の青木支配人、日生糸のニューヨーク支店長が實情を說明し販賣統制の審議に入つた

汎米會議でハル長官 世界現行關稅率の低減を提唱

〔ワシントン十三日發國通〕モンテビデオに開催中の汎米會議席上ハル國務長官が世界貿易恢復の手段として各國に於ける現行關稅率の低減を圖るべき事を主張した事は米國の傳統的關稅政策の轉向を示すものとして多大の注目を惹いてゐるが、ルーズヴエルト大統領自身もハル長官の如く經濟恢復の手段として全世界に亘る低關稅の實現に邁進する決意を固めてゐる、只ルーズヴエルト大統領としてはこの種低關稅政策の實現には現在の國際情勢に鑑み多邊的國際協定の類に依る事は殆んど不可能に近い事情にあるので各關係國との個別的二國交涉に依り互惠主義に基く通商條約を締結する事に依つて低關稅政策を實現する事が最も有效適切な具体策であるとしてゐる、從つてルーズヴエルト大統領としては此方面から新關稅政策の實現に直進するものとみられる

人事往來

▲中村少將（步兵第〇〇團長）十四日午後三時二十九分着哈市から
▲十河信二氏（滿鐵理事）十四日午後四時三十分發大連へ
▲世良大佐（關東軍兵事班長）十四日午後九時三十分着吉林から
▲步兵第〇隊、騎兵第〇隊〇〇〇名十五日午前三時五分着安東から
▲步兵第〇〇隊、工兵第〇〇隊〇〇〇名十五日午前三時三十分着安東から
▲步兵第〇〇隊〇〇〇〇名十五日午前四時十七分發吉林へ
▲步兵第〇〇隊、野砲第〇〇隊の中〇〇〇〇名午前四時四十分着安東から
▲富田少佐（新京憲兵隊本部特高課長）十五日午前六時三十分發吉林へ
▲人見大佐（步兵第〇〇隊長）同上
▲遠藤大尉以下〇〇名（野砲第〇〇隊入營兵）十五日六時四十分着安東から
▲岸田中尉以下〇〇〇名（步兵第〇〇隊入營兵）同上
▲眞崎奉天副領事十五日午前七時着奉天から
▲伍堂卓雄氏（昭和製鋼所長）同上
▲御厨外事課長（關東廳）同上鞍山から
▲騎兵第〇〇隊、步兵第〇〇隊工兵第〇隊、野砲第〇〇隊〇〇〇名十五日午前七時三十分發哈市へ
▲伊藤軍醫總監（關東軍）十五日午前八時三十分發同上
▲步兵第〇〇隊、步兵第〇〇隊野砲第〇〇隊中〇〇〇〇名十五日午前九時三十分發同上
▲步兵第〇〇隊補明兵〇〇〇名十九日午前十一時三十分發內地へ
▲島關原地方事務所長十四日午後七時三十分來京國都ホテル投宿中
▲東北大學多田教授十五日午前十一時半發奉天へ

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	値
倫敦銀塊	一八片八分五
同 遠限	一八片一六分一一
紐育銀塊	四三仙四分一
孟買銀塊	五四留比一六分一三
米英爲替	五弗二仙四分三
米日爲替	三〇弗八七仙
米支爲替	三三弗三七仙
スチール株	四七弗八分七
アナゴンダ株	一四弗四分一

▲上海標金

限月	値	
現物	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]

▲上海日本向 第一回 ▲上海倫敦向 ▲上海紐育向 ▲大連金鈔票 ▲大連上海向 ▲大連煙台向 ▲阪神日米爲替 第一回

[illegible]

各地市場

▲大阪株式 ▲同短期 ▲大連株式 ▲大阪三品 ▲大阪棉花 ▲大阪期米 ▲仁川期米 ▲横濱生糸 ▲神戸豆粕 ▲カルカツタ麻袋 ▲大連特產

[illegible]

新京市況

●大豆 ●豆粕 ●豆油 ●高粱 糧豆現物 錢鈔

[illegible]

昂々溪、煙筒屯間で國際列車又も襲撃
列車は顚覆乘客は拉致され
即死八名 内日本兵二名 負傷者八名

(ハルビン十五日發國通至急報)十四日滿洲里を出發ハルビンに向つた第四國際列車は十五日午前零時卅分頃急速力でチチハルの西方碾子山驛附近に差掛つた際又復附近に潜伏してゐた匪首不明の匪賊約三百名に襲はれ列車は機關車諸共一、二、三各等及び食堂車計五輛は轟然たる音響と共に脱線轉覆し、列車は木葉微塵に粉碎され、乘客は曉の夢を破られて車内は總立ちとなり、阿鼻叫喚の巷と化した、只今迄に判明した死傷者は即死八名中日本兵二名(長島〇〇〇隊、松田軍曹他兵一名)及ドイツ人一名、負傷者八名、行方不明二名であるが尚多數の死傷者ある見込である、匪賊は列車轉覆と共に旅客の掠奪を始め、旅客の大部分は匪賊のため人質として拉致された、急報により十五日午前三時チチハルより日本裝甲列車が現場に急行した、かくて歐亞連絡の幹線たる北鐵西部線に大異狀を來すに至つたが、復舊には一兩日を要する見込である

殺人的酷寒に
拉致乘客生死憂慮さる

(ハルビン十五日發國通至急報)國際列車襲撃と共に匪賊のため拉致された乘客は、零下卅度の殺人的北滿の極寒にさらされ現場附近をひき廻されて、死線を往來してゐる模樣である、尚婦人子供中には凍死者續出すべく頗る憂慮されてゐる

遭難場所は因緣づき

(ハルビン十五日發國通至急報)第四國際列車が匪賊の襲撃に遭ひ轉覆した地點はチチハル西方で、昨年九月蘇炳文事件當時我の飛行機が同樣襲撃され多數の尊き犠牲者を出した因緣付きの土地である

安否を氣遣ふ人で ハルビン驛大混雜

(ハルビン十五日發國通至急報)國際列車が襲撃されたとの報により、乘客の友人知己はその安否を氣遣つて確報を知らむべく今朝來ハルビン驛に殺到し時ならぬ混雜を極めてゐる

管下巡視を終へた 田代司令官歸京

去る一日吉林、間島方面の巡視に向ひ一週間に亘り吉林、敦化、局子街、圖們、龍井と審さに管下部隊の巡視をなし十四日午後歸京した田代憲兵司令官は左の如く語つた

過般行はれた秋期大討伐の結果各地共治安著しく『良好』となり目下歸順する匪賊或は歸順の意濃厚なるものが各地共可成り多い樣である間島に於ける共產區域は今度徹底的に討伐されたが、その際山に逃げ込んだ共匪で凍傷と饑餓に襲はれ續々里に出て來て轉向歸順するものも多くと思はれる、今一つ此の大討伐の大きな效果とみらるべきは、從來共產區域内には日本軍の力は何も及ばない萬一討伐にやつて來ても忽ち母國ソ聯が大々的に援助するとの宣傳されてゐたことが事實と全く相反し指導者の言が全然嘘であることを暴露したことであらう、かくて共產村民は始めて皇軍の威力を知ると共に各自自覺反省するもの多い模樣で急速には彼等の消滅は期し得られずとしても長い間には自然に從來の影を失つて行くと思はれる、その他北鮮に於ける日鮮滿協和の明かな狀態は非常に賴母しく感ぜられ、又圖們一帶が『非常』な活況を呈してゐることも愉快な印象であつた

新派遣部隊〇〇へ

昨眞夜中に南方から來京した部隊〇〇〇名は十五日午前七時三十分と午前九時三十分の列車で〇〇〇へ向つた

各隊續々來京 今夜から明日へ

一、十五日午後十一時著、歩兵〇〇〇名來京
二、十六日午前四時三十分著、歩兵〇〇〇名、野砲兵〇〇名來京、午前十時十五分南行
三、十六日午前六時著歩兵〇〇〇名來京
四、十六日午後五時三十五分著歩兵〇〇〇名來京、十七日午前七時發南行
五、十七日午前四時三十分著、騎兵〇〇名、〇〇衞生班〇〇名、工兵〇〇名、歩兵〇〇名、通信班〇〇名來京、午前七時および午前十時十五分發で南行

小學生の歡送に 派遣兵感謝

別項、午前九時三十分發列車で〇〇〇へ向つた第〇〇部隊〇〇〇〇名が新京驛を出發の際は時に零下十五度といふ嚴寒にも拘らず兵隊さん達を慰めお送りしやうといふ子供心で室町小學校からは尋常四年生一學級尋常二年の全學級合せて三百餘名の兒童達は先生に引率され第四ホームまで出て行つた痛く感激した部隊中の一士官にこの子供達の心盡しをお摑み下さいと言へば日本人の子供さんで有ればこそこうして迎へ送つてくれます、こんな眞夜中でも小さな驛にも二、三人宛は出てゐてくれます。私達は一つも日本を離れて遠い滿洲にまで來てゐるやうな氣持ちは更にありません、一生懸命に働いて皆さんにご恩返しを致しますと語つた

これは感心な 三人連れ兄妹
貯金を割いて貧民救濟の資に このいぢらしい手紙

これはまた感心な少年少女三人……十四日午後四時ごろ市内大和通警察官派出所へ内地人少年が訪れ「これは僕等兄妹三人が一日三錢の貯金をしてゐましたがお母樣から、氣の毒な人樣のお話をきかされましたが寒さのために喰ふに困る方々へあけて下さい」と二重封筒を屆けた、係員が氏名をきかんとするや少年は派出所を飛出し歸宅した、同所で開封すると左の如き手紙と現金二圓を封入してあり直に新京署保安係貧民救濟基金に寄附として手續をした、封筒には祝町四丁目五ノ二陸郎、達雄、ヨシエと記してあつた

手紙

兄妹三人の一日三錢の貯金がわづかの間で出來たお金が二圓錢かになりましたのでその中二圓だけ、日々にお母樣から聞かされたお話を僕ほんとうにお氣の毒な方々と思ひ出し弟達雄と相談しました處妹ちやんは大さんせいしてくれました、この寒い新京に澤山な人が金もなく仕事もなく食物さへなく困つておられる方々に差上げたいと申しましたら保安のおぢさんわずかばかりすみませんが御願ひ致します(原文)

保安のおぢちやん

十四日 陸郎 達雄 ヨシエ

年末年始の虛禮廢止 地方事務所で

新京地方事務所では年末年始の虛禮を廢止すべく十五日所内日報を以て全所員に對し左の通り注意を喚起した

一、忘年會は可成簡素にすること
一、年末贈答は虛禮に亘らざること
一、新年廻禮は新年互禮會を以てこれに代ふること
一、領事館又は學校に於ける拜賀式には努めて參列すること
一、戶毎の國旗揭揚を勵行すること

暖い同情袋 これは大人氣 昨日一日だけで百三十四口 社會係に集まる

去る十四日から開始された新京地方事務所並に滿洲社會事業協會主催の年末同情週間は意外に一般の注意を牽き、各方面から同情袋を寄せるもの殺到し、十四日一日で早くも聯合婦人會扱ひの六十八口を始め地方事務所社會係へ送つて來たものゝみで百三十四口の多數に上つたが、なほ各警察派出所でも一齊に受付けてゐるからこの方面はまた相當多數に上る見込である、一口の金額は今のところ最高十圓最低五錢、十錢といつたものである、二十日締切りの豫定

保險屋さん惡事

市内中央通十五番地松屋旅館止宿自稱明治生命社員沖安富(一九)は去る五日同家に投宿したが、同旅館主人が明治生命社と關係のあることを奇貨とし自分は明治生命社員だが今本社の命令で出張して來たが金に不足をしたから十圓をたてかへて呉れと稱し十圓を詐取、續いて旅館宿泊料六十圓余を踏み倒さんとしてゐるを新京署員が發見し十四日逮捕した

狩集めた 浮浪者三百名

首都警察廳司法科では管下各署に命じ十五日午前八時から同十時までに全市に亘つて浮浪者の一齊檢擧を行つた、狩集めたもの三百名であつた、それ等については各所で嚴重取調の結果不審者は司法科で取調ることになつた

南嶺部隊 凱旋

上海事變以來或は熱河に或は北滿に或は吉林へと轉戰に轉戰武勳輝かしい南嶺〇〇部隊の滿期兵は全滿治安の維持を全くことになつた今日、めでたく除隊凱旋した、山森大尉に引率された〇〇〇名は十五日午前十一時三十分發列車で驛頭多數の見送りの中に凱旋の途についた

精養軒の女給さん 傷病兵慰問

東二條通り精養軒では十五日午前十時から同軒の綺麗所をすぐつて新京衞戍病院に傷病兵を慰問、女給オールスターキャストの「木曾踊り」外千鳥の春雨等の秘藝を公開慰問品を贈つて慰問したが、ともすれば忘れがちな傷病兵への感謝を自ら進んでした精養軒のこの擧はカフエー街の異色ではある

街の日記

西公園リンク修繕 あすはお休み

西公園のスケートリンクでは修繕のため十六日晝夜に亘つて一日だけ休むことになつた、修繕は同日中に終り十七日から平常通り間に合ふことになつてゐる

洋畫展覽會 本城ビル三階で

日本洋畫界の耆宿岡田三郎助氏の高弟小室孝雄氏の個人展覽會が十六日から三日間市内中央通り本城ビル三階東亞產業協會内で開催される、出陳畫は滿洲風景、花卉、裸體、肖像畫等約五十餘點ですばらしい大作の裸体畫が數點出陳されてゐる何人の參觀も隨意

イヅミ軒開業

國都の衞生施設は日を次ぎ完備せられつゝあり誠に結構の事で殊に理髮店の如きは特殊營業の率先して衞生思想を普及しつゝある最近二三軒新設の店舗中室町小學校前イヅミ軒の如きは其の代表的のもので店内衞生及明るい感じのよい設備は最も理想的のもので國都人の賞讚を得て繁榮しつゝある尚理想の衞生設備は高橋馨治氏の設計であると

宮脇少佐全快

長らく肺腺炎で自宅に引き籠り加療中であつた、關東軍第四課宮脇少佐は漸く全快、十五日から登廳した

電話開通

▲ヤマトホテル新代表番號四六一一番事務所專用二一一〇番
▲食道樂十八番四九二八番

落しもの

▲三宅牧場佐藤四郎氏は十四日午後三時ごろ市場内で二ッ折財布在中二十三圓余を落した

盜難屆

▲入船町一丁目七番地大黑屋酒店岡部照夫氏方店員瀧田正盛(二五)は十四日得意先から現金百圓を集金横領行方を晦した
▲日本橋通四十番地毛皮商イフギーコシヅフ氏十四日午前十一時ごろ獨人客が數名來たり毛皮を見てゐる内陳列棚から銀狐皮一枚時價四百圓を竊取された
▲羽衣町一丁目二十三番地建具家具製作所尾縣壽輔氏は十四日午後零時ごろ新京郵便局で財布在中四十三圓を竊取された

稀代の獨人
海のギャング事件 愈よ審理に入る

(大連十四日發國通)去る七月一日星ケ浦沖合に坐礁した盛安號を强奪、積荷ぐるみアメリカに賣り飛ばさんとし船長ウエークマン以下を『殺害』死体を海に投ぜんとした稀代の海のギャング獨逸人『インリッヒ・ウエスターマン(四五)』他四名に係る强盜殺害事件の第一回公判は十四日午前十時半より午後に亘り大連地方法院川端裁判長係、池内檢察官立會、松本官選辯護人出廷の下開廷、傍聽席に大連獨逸總領事グライゼル氏、フィンランド副領事タンシング氏等傍聽の中に審理に入らんとした際、松本辯護人より控訴不受理の請求あつたので川端裁判長は控訴不受理權の有無に就き田中、平井兩陪席判官と合議の結果、事件が公海上で行はれたものであるから航海中の犯罪は航海終端地の管轄に屬すると見做すと云ふ國際慣例及び檢擧が砂河口警察署の手に於て行はれたものであるから裁判權ありと認めて審理を開始、型の如く身分調べの後被告ウエスターマンの調べに入り、被告等五名大連に落ち合つた事より陳述して豫審廷における汽船强奪の犯意を否認、五名ともアメリカに渡つて酒精、酒類の密輸入をする心算で盛安號はチャーターする筈であつたと述べ、證據物たる拳銃をつきつけられても終始曖昧な『陳述』をするので川端裁判長は「はつきり云へ、お前は文明人を誇るドイツ人ではないか」と一喝、斯くて審理は愈よ盛安號乘り組み以後の核心を突いて行く

犯意を否認

(大連十四日發國通)海のギャング事件の第一回公判は十四日午後五時半閉廷されたがウエスターマンの審理を受けたウエスターマンは終始犯意を否認し、船長以下を殺害したのも仲間に强制されて殺したと述べてゐる、尚次回は明年一月十一日開廷される筈である

輸入組合への低利資金 鮮銀貸出の色を見せず

(大連十四日發國通)大藏省の低利資金二百五十萬圓は鮮銀から金融組合(百萬圓扱)を通じて貸出さるゝ事になり、既に金融組合を通じて貸出してゐるが、輸入組合の方は同組合が滿鐵の二割保證下に定成立してゐるに拘らず今尚實行に至らぬので年末を目前に控へ躍起となつてゐるが鮮銀側では擔保物件不充分其他の理由でなく態度を示さず遂に輸入組合理事は滿鐵商工課に陳情して保證金率の引上げによる貸出の促進を計つてゐる、商工課では二割保證は全國の例で低率でなく引上げ等には應じ兼るとし、既に協定せる鮮銀が今更實行をしないのは眞意を解しかねると今一應對策を講ずるやう勸告したが鮮銀としては現下世論の渦中にある滿鐵改組問題を懸念してゐる傾きがあるので相當强硬らしく結局滿鐵側の援助に依る外何等の方法なしと觀られてゐる

吉林鄕軍分會 創立記念式

(吉林十四日國通)吉林在鄕軍人分會では十四日創立二十周年に相當するため午後一時より民會樓上に於て記念祝典を擧げ、終つて祝宴に移り午後五時よりは活動寫眞を公開し今日一日軍人デーの觀を呈した

無名船桑港沖で沈沒

(サンフランシスコ十二日發國通)十二日サンフランシスコ南方八十五哩沖合で一隻の汽船が火災を起し火焰は天に沖し燃え盛り遂に沈沒したが何處の船とも判明せぬのでルクム保船會社では目下調査中である

大連市に依然 天然痘患者發生

(大連十三日發國通)大連市内の天然痘は依然勢ひ衰へず連日新患者を出し十二日は九名の新患があつたがこの中には初發以來防疫に努力した大連署衞生係巡査の原口五太郎(二八)氏が二人目の犧牲者として寢東醫院に收容された、これで大連署管内の天然痘は本月以降の發生は日本人四十六名、支那人五十八名全治は日本人三十一名、支那人十名、死亡は日本人八名、支那人三十九名であり、現在の患者數は日、支那人合計十六名である

三河の赤兵不法射擊事件 ソ聯領事へ嚴重抗議中

(滿洲里十四日發國通)今月一日午後十時三河の對岸に在る赤衞軍兵舍より射擊した事件に就き、滿洲里外交辦事處で調査の結果、約百名の赤兵が約三十分機關銃及び小銃の一齊射擊をなし卅名の騎兵が對岸に沿ひ示威運動をなした事判明したので、七日滿洲里駐在ソ聯領事に抗議を繼續した

高橋動一氏夫人

新京鐵道事務所營業係旅客主任高橋動一氏妻女キミ子夫人は今春以來心臟を病み長らく滿鐵病院に入院加療中であつたが先日葛浦町五丁目十一號の新社宅に移轉療養中のところ腎臟病併發し十四日正午病勢頓にすゝみ午後二時三十分主人子女の手厚き看護のかひなくつひに逝去した、なほ告別式は十五日午後三時三十分から祝町金剛寺で佛式により行はれた

けふの銀相場

鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]

慶安異聞 艶魔地獄

（舞臺上演 映畫化）

玉水三郎　（畫）長谷川小信

（百二十一）

寺子屋歸り（四）

「初め手にした時から、蒲燒の折としては、重すぎると感じた小島三平は、不審に思ひながら蓋をあけると、其隅から白紙に包んだ金が出た。

「寸志、丸橋」の四文字が記されてある。

「ヤツ、丸橋……ハテ聞いた事もない。丸橋とは……十松や、其武家といふは幾つ位、人相恰好は……」

問ふては見たが、七つや八つの子に、その觀察は望めぬ所であらう。然し怜悧な十松は答へた。

「阿父さんより齡を取つてるよ。紋附の羽織を着て、ピカ〳〵する刀を差してゐたよ。目の怖い小父さんだけど、坊を可愛がつて呉れたよ」

「何方から來て、何方の方角へ歸つて行つた」

「坂の繪草紙屋の前で會つてね。歸る時は砂糖屋の方へ……」

「で、其小父さんの家は何處だとか、何處でお祖父さんを知つてるとか、外に言つた事はないか」

「ウヽン、そんな事は言はなかつたけど、阿父さんは知らないけど、お祖父さんには會つた事があるつて……夫つ切りしか何にも知らないや」

「フーム、扨は高坂監物殿、お家繁昌でゐられた頃の……大阪にての御友人か」

「今夜來るつて言つたから、阿父さん今に解るぢやないか」

「オヽ、それもさうだ」暫く何か考へてゐたが「……如何に貧しく暮す、御身の窮乏なさ、藩主の御友人から金の惠みを受けたとあつては亡父のお祖父様に濟まぬわい」

ホロリと熱い涙が、三平の瞼に落ちた。

自分の藩主であり、要翁の父である高坂監物が、謀叛人とあつて召捕れ、遂に獄中に憤死した事は餘りに世間周知の事實であるから、それを知つた或人が、斯うした惠みをして呉れたものかと、密に涙を呑んだ三平。

更に『寸志』の包みを開いて見ると、金は黄金五枚あつた。

流石に武家出である三平は、其金を手にして嬉しい顔もしなかつた。

「阿父さん、喫べやう美味しいから……」

父が答へないので、十松は重ねて、

「阿父さん喫べないの」

「ウム食はん」

「美味しいよう」

「お前食へ」

「坊は先刻たんと喫べたんだよ。だからお父さんお喫べよ」

「イヤお父さんは、今欲しくないから、お前喫べなよ」

「ウヽン、お父さんが喫べないなら、坊も喫べないや」

温和しいやうでも、男手一つ我儘を通させて育てた十松。三平はそれが嬉らしく、其頭を撫でて少時沈默を續けた。

「三平さんお湯が湧いてるよ。上げやうかい……火を起すなら、火種を上げやう」

叉羅宇屋の女房は、隔しに言つた。

「小母さん毎度有難うございます。では火種を少し頂戴しませう」

小さな桝の取れ掛つた十能を持ち、片手には蒲燒の折を提げて、隣家へやつて來た。

「何時も〳〵御厄介になります。コレは少し許りですが、貰ひ物で失禮ではございますが……」

一寸蓋が斜になつて蒲燒の美味さうなのが見える折を出した。

女房は急にお世辭笑ひして、おはぐろの剝げた齒をむき出して、

「マアー〳〵結構なものを……何うしたら可からうねえ」

十二月十六日　舊十月廿九日

土曜　丙辰　友引　定　氐宿

● 一白の人　他の同情を得る事に努め誠意を盡せば安全　乙と丙と辛が吉

● 二黒の人　妄擧を愼しめば咎なく業績自ら揚るべき日　戊と亥と丑が吉

● 三碧の人　意に叶はぬとて放任せず苦に耐え事に當れ　丙と庚と亥が吉

● 四緑の人　才能を考へ力量を計り徐ろに進めば過無し　庚と亥と壬が吉

● 五黄の人　前途に望みを囑して奮勵すべし病厄に注意　乙と戊と亥が吉

● 六白の人　現狀に滿足して愚を思はず焦らぬがよろし　乙と丑と寅が吉

● 七赤の人　幸福は一身に止まらず一家喜びに滿たさる　甲と申と寅が吉

● 八白の人　順序を逐ひて物事を運べば次第に樂を加ふ　乙と亥と丑が吉

● 九紫の人　氣運は佳良なれども人の爲め散財を見る日　丙と亥と癸が吉

新京區公示第二一號

野犬驅除ニ關シ左記ノ通告示アリタルニ付公示ス

昭和八年十二月十五日

南滿洲鐵道株式會社　新京地方事務所長　荒木章

新京警察署告示第八號

本月十八日ヨリ二十三日迄新京附屬地ニ於テ野犬驅除ヲ行フニ付飼犬ニハ其ノ飼主ヲ知リ得ヘキ頸環又ハ牌子ヲ附シ置カルヘシ

昭和八年十二月九日

新京警察署長　高山勝司

譯文

新京警察署告示第八號

新京警察署長高山勝司

出告示諭事照得現訂自本月十八日起到二十三日止在新京附屬地一帶地域驅除野狗爲此示仰凡飼養家狗人等一体知悉須先得其飼主之姓名寫木版環牌予套在狗脖爲要

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

發行所 新京日日新聞社

國際列車襲擊事件續報

大匪賊の襲擊にわが軍四名で應戰

忽ちにしてこれを擊退す

（チチハル十五日發國通至急報）十五日午前零時四十分マンチユリーを出發した國際列車が碾子山、フラルヂ間を進行中匪首不明の三百五十名の匪賊の襲擊を受け列車の一部顚覆し掠奪されたが、我郵便護送兵はこれと交戰擊退した、急報に接し昂々溪より裝甲列車現場に出動した

當地に達した報道によれば、十四日午後十一時四十分頃碾子山、土爾池哈間に於て鐵道線路約三百米が匪賊のため取除かれてあつた爲め折柄同所を驀進して來た第四國際列車は忽ち脫線顚覆し、同時に附近に潜伏せる匪賊約三百名の襲擊を受けたが、同列車に乘合せて居た日本軍四名（〇歩第〇〇〇隊松田軍曹以下）は直ちに應戰之を擊退した、なほ其際乘客の滿人三名、露人一名、獨逸人一名は即死した、急報により十五日午前三時昂々溪より日軍裝甲列車が現場に急行した

一方、匪賊は列車內に躍り込み、片パシから掠奪を始めると共に、札蘭屯、チ、ハル方面との唯一の連絡機關たる電信電話線を切斷して荒れ狂ひ掠奪品を荷馬車に積込み旅客內外人を人質として夜陰に乘じ逃走したるものであると、尙同列車內にあつた北鐵の賣上金及び郵便物は無事なるを得たが北鐵管理局長ルデーは急報によりチ、ハル及びハイラルより急援列車を現場に急行せしめ醫師も

「現地」

で負傷者に應急手當を施してゐるが、死傷者中匪賊の毒牙より免れ九死に一生を得て生殘つた旅客は十五日夜ハルビンに到着する豫定である、又列車顚覆現場では多數の工夫が身を切る嚴寒の折柄焚火をしながら復舊工事に全力を擧げてゐる

指揮は露人か

「日本人は皆やつつけろ」と叫んで一齊に襲ふ

（チチハル十五日發國通至急報）救援のため派遣せられた裝甲列車に次いで現場に到着した救援列車からの報告によれば、遭難點は碾子山東方二十五支里で、即死日本人三名（中指導官一名）滿人七、八名、露人一名、負傷者日本人十二、三名で、死傷の中には日本軍人はゐないが同列車には日本人乘客僅少なりしを以て日本軍には損傷ないらしく騎兵〇〇隊松田軍曹の話によれば

匪賊は三百五十名位にして露人らしき者之を指揮し、「日本人は全部やつつけろ」と叫ぶのを聞いた、列車顚覆と同時に烽火をあげて兩側より一齊に襲擊を受け今朝五時頃迄掠奪を續け、一部の匪賊は西北方へ、其主力は昂星縣方面に退却した、尙匪賊は自働銃又は機關銃らしきものを二挺使用してゐた、と

遭難者打震へる

（チチハル十五日發國通）救援のため遭難現場に急行した昂々溪の日本軍裝甲列車は午後二時十分不幸匪賊の兇彈にかかり北滿の露と散つた被害者興安局警備司令部指導官石井忠（二五）、ハルビンドウロ街横田方中島貞五郎（二五）、常時チチハル〇〇隊御用商人武尻幸一（四〇位）の三氏の死骸を白布に包み僅かに匪賊の魔手から逃れた遭難者十六名の邦人を收容して無事昂々溪に歸還したが、遭難者一同は未だに當時の驚愕癒えず打震へてゐる

暗夜に乘じて突如列車襲擊

（ハルビン十六日發國通）その後の情報によれば十五日拂曉北鐵西部線碾子山附近で脫線顚覆した第四國際列車は一時間六十五キロの速力で進行してゐたが、匪賊は多數の枕木、レール等其他の障碍物を軌上に積重ねて列車を

「顚覆」

せしめ、暗夜に乘じ鐵道の兩側より發砲亂射して乘客を騷然たらしめ、列車警乘員は午前三時頃迄約三時間余に亘り勇敢に匪賊と交戰する

對滿投資の具体化を圖る

メッセネ氏歸國後

（ハルビン十五日發國通）曩に來滿した佛亞銀行代表メッセネ氏は歸國後國民協會、オランダ、パリ銀行その他の資本家を糾合して對滿投資の具体化を圖りつゝある由であるが右は滿洲國の森林、石炭事業に主として投資する方針の模樣である

滿洲國財界

過去一箇年の回顧（三）

滿洲中央銀行副總裁　山成喬六

な程各地爲替取引に於ては從來各省獨立の觀を呈し極めて不便であつたのでありますが本行開業以來爲替の疏通を圖り漸次本行を利用するもの增加し本年上半期に於ける爲替取組高は四億五千四百萬圓口數二十五萬三千口でありまして、之を昨年下半期に比すれば取組高に於て八割、口數に於て約十二割の激增を示して居ります。而して現在では爲替に對しては殆ど遺憾無き迄銀行を利用致す迄に進んだ様に考へられます。此の如き爲替取組みの普及增進は自然に資金の節約ともなり國幣の流通高にも影響する所砂なく無いのであります。又海外關係の取引に對しましては現在五行五十三店の取引先を有し對外取引に不便無きを期して居ります、尙ほ此の外最近英米の有力銀行より取引の申込を受け近く取引開始の運びとなる筈であります

更に一般金融界に就て特に申上度いのは最近銀行法の制定を見ました事で之により今後は統制ある銀行業の發達を見るに到ることと信ずるのであります

現在では新銀行法に準據して設立せられました銀行は前述の營口商業銀行一行でありますが、既設のものにて此の法律に據る可きものと豫想せらるゝもの銀行一九、銀爐五、儲蓄會九、錢莊八四、金融會社二、合計九九を算して居ります、又下級金融機關としては當舖即ち質店がありまして此の內本行の附屬業務より分離獨立致しました大興公司管下のもの七三店其の他約四百店の當舖がありまして庶民金融の衝に當つて居ります

產業方面に於て農產物の狀況に就て見ますのに、昨年の推定收穫量大豆四百二十六萬八千キロトンに對し、本年は五百二十萬五千キロトンの收穫を豫想せられ（十月末豫想以下同じ）高粱は昨年の三百七十二萬九千キロトンに對し本年は四百二十二萬九千キロトン、小麥は昨年の百十三萬三千キロトンに對し百四十三萬キロトン其の他の雜穀に於て昨年の六百二十三萬三千キロトンに對し本年は七百六十一萬四千キロトンの收穫を豫想され、穀物總收穫高前年の推定量一千五百三十六萬三千キロトンに對し本年は一千八百四十七萬七千キロトンでありまして二割の增收を豫想せられて居るのであります、而して前年との比較は以上の如くでありますが之を前々年と比較しますれば略ぼ同額でありまして特に本年の收穫が多量に上つた譯では無く、昨年の收穫量が平年に比して水害匪害等の爲減退して居つたのであります、然し乍ら本年も尙ほ治安其の他の關係で耕作は多少平年に比し劣る實狀にありましたから、本年は作柄に於て豐作であつた事、殊に北滿に於て豐作であつた事は事實であります、就中注目に値するのは北滿に於ける水稻の作付面積及收穫の激增であります、前年の四千キロトンの收穫に對し本年は一萬九千キロトンでありまして實に一躍五倍の增加を示して居ります

從來滿洲の農產物としては、大豆を大宗とし高粱之に次で居りましたが今後は漸次作物の種類も變化することゝ思はれます、又今後は國內消費用としても小麥、棉花、水稻等次第に收穫增加すべく牧畜の如きも大に期待されて居ります

農業以外では石炭外一二を除いては大きなものはありませんが、礦業、林業、製造工業等何れも大なる將來を豫想されて居ります

人事異動はデリケートだ

遠藤總務廳長の談

十五日午後二時遠藤總務廳長は歸任後最初の定例會見で左の如く語つた

別にお話する程の土產もない、今迄新聞で傳へられて居る位のものだ、人事異動も上京した要件の中に含まれて居るが之は非常にデリケートな問題であるから愼重にやつて居る、その時期も明言の限りでない

趙欣伯君とも東京でお會ひしたが同君は各方面を訪問すると共に座談會をやつたり家庭を訪問して憲法の制定に努めて居るから良い調査が出來るだらうと思ふ、東京の樣子かね、他國のことは判らぬが治外法權の撤廢問題も大分進んで居る樣だが何時の事になるか分らぬ、華商が滿洲人の名儀で大分滿洲に投資して居るらしいがそれも之排日をやつた結果だと思ふ

時三十分發列車にて離京、奉天に向つたが氏は驛頭にて語る

今回私が關東廳調査課長を兼任することゝなつたので其の挨拶を兼ねて各地の經濟狀態を視察に來たのである、明日奉天着、在奉各經濟團體と懇談の後安東に廻り二十日頃歸連の豫定であるが、主に事變前と事變後の經濟情勢の變化等を調査して結果讓として經濟開發策に資したいと思ふ

滿洲國辭令

奉天省公署屬官　松澤聖

命奉天省公署總務廳勤務

湯原縣參事官　津田千秋

依願免職

ハルビン市公署總務廳長更迭

（ハルビン十五日發國通）ハルビン市政公署總務廳長に任命された元山梨縣內務部長佐藤政春氏は來る二十三日頃著任の豫定、現總務廳長代理宇山兵士氏は事務引繼の上、民政部總務司調査科長として新京に向ふ筈である

昭和九年業態調査懇談會開催

昭和九年度に施行される業態調査に關し關東州內及び滿鐵附屬地の各所轄官廳からそれぞれ參與員を委囑したが新京警察署長は十五日午前十一時半から官衙樓に調査委員幹部及び參與員の參集を求め一場の挨拶を爲し來京中の關東廳御影池事務官から第二回業態調査の性質主旨目的に就て簡單なる說明があり協力を求むる處あり、之に對し石崎商議會頭參與員を代表して答辭を述べ終つて隔意なき意見を交換支那料理の饗應があり午後二時頃散會した

山崎理事ら上京

（大連十五日發國通）山崎滿鐵理事、岡田經濟調査會主查の兩氏は豫定の如く十五日大連出帆の「うらる丸」で上京した

近藤事務赴哈

（ハルビン十五日發國通）駐哈近藤內務事務官は事務打合せの爲本日午前九時卅分發列車で新京に向つた

輸出工業組合法

改正法案來議會提出

外務、商工、大藏三省で決定

（東京十四日發國通）外務、商工、大藏三當局は協調の結果對外貿易統制のため對外貿易管理法案、輸出、工業兩組合法改正法案、報復關稅制度確立に關する法案を來議會に提出することに決定した、內容は左の通りである

一、對外貿易統制法制定。對外關係の特殊事情に鑑み我國特定物品の輸出又は輸入制限或は禁止し得る樣な法規を制定するものでこれにより輸出、工業兩組合法の運用の完璧を期せんとす

一、輸出、工業兩組合法改正

甲、輸出組合を從來營業者の自由意志で設立されたが國家權力で必要に應じ強制設立を命じ得る樣改正と共に輸出組合に政府が必要な事項を命じ得る樣な條項を新たに加へこれに違反せば罰金刑を課するものとす

乙、工業組合を改正し生產統制を強化し、間接に輸出統制の實を擧げるため強制條項を新たに加ふ

一、報復關稅制度確立し世界の關稅政策に對應する爲藏相と商相に機宜の措置を採り得る樣な方策を確立する

即ち主務大臣に關稅獨裁權を附與す、尙商工省はこれ等法規の運用による具體的輸出統制法とし、左の方針を採る

甲、一般には商品別に全國的輸出組合を設けその中には市場別に部會を設けること

乙、但し特殊市場例へばアルゼンチン、ロシア、印度英本國は市場別の輸出組合を設定する

來京の視察團ざつと一萬人

四ケ月間に亘つて

本年七月一日から十月末までに來京した各方面の視察團体は二百九十四團体、九千九百八十二人でこれを月別すると次の通りであるが前年同期間に比べると百十八團體、五千七百四十五人の增加である（括弧內は前年同期）

七月六五團体、二五九四人（五四團体一八三五人）八月一〇五團体四三五三人（三六團体、八四四人）▲九月六二團体二一〇三人（一〇團体七八五人）▲十月二二團体九三二人（二六團体七七三人）

御廚外事課長語る

十五日午前七時着列車で來京した關東廳外事課長代理御廚信市氏は在京大使館その他を歷訪、要談を遂げた後今夜四

たとひ夏が來ても氷の心配無用

初めての製氷工場漸く完成

來年早々から開始

非衛生的な天然氷のみ供給され人造氷は奉天から高い運賃を拂つて取寄せる新京人が今夏から待望してゐた新京製氷會社は滿鐵の斡旋でその創立を急いでゐたところ此程いよいよ鐵道北十條通りに工場完成機械据付け中で遲くも來月半ば頃までに製氷を開始する運びとなつたが同工場は大阪長谷川組の須槍氏の經營にかゝり一日の製氷能力十五屯で新京全市の飲料用の氷は充分間に合ふことゝなつてゐる、更に來年は第二工場を新設して現在高價なハルビンの乾燥材を使つてゐる高級木材を同所で安價に冷乾燥する計畫も樹てられ將來年產百五十萬圓位の需要がある見込で夏の氷陣の心配解消と共に工業的な鐵道北の發展の先驅をなすものである

旅客事務打合會無期延期

新京驛消事務所管內旅客事務打合せ會は十五日四平街で開催される豫定であつたが都合に依り無期延期となつた

天氣と氣溫

十五日の氣溫最高零下十一度九、最低同十八度一、十六日の天氣北西風晴れ

涙ぐむ童心

兵隊さん方のお正月の餠代に
二少女がうち伴れて美はしい獻金

皇軍の歡送迎兵士の慰問等々が最近やゝもすれば市民の腦裡から忘れられんとする今日二少女が奮然立つて全市民に一大警鐘をあたへた聞くも感心な實話がある、十四日午後三時ごろ『新京』驛憲兵分遣所へ斷髮の可愛い二少女が訪れ丁寧に挨拶の後「憲兵さん、これは僅かですが私達二人が學校から歸つた後タワシを賣つてもうかつたお金です、寒さと闘つて御國のために働いてゐる兵隊さんは正月が訪れても親兄弟と離れた土地で軍務に服さねばなりませんそれを考へると本當にお氣の毒と思ひます、どうぞお正月のお餠をあげて下さい」と告げた、憲兵は感激して二少女の名を聞いたが『少女』達は「私は名を出すものではありません」といひながら同所を立ち去つた、同所では新京附屬地憲兵分隊に右の旨報告すると共に二少女の身元を調査したところ市內露月町三丁目四十九號滿鐵社員柿原喜六氏長女西廣場小學校五年生柿原美代子（一二）さん、同町二丁目同上伊藤博子（一二）さんと判明した

お母さんが弱くて送迎が出來ぬ
それを氣にして稼いだお金

右危篤な行爲に就き本社記者が露月町の自宅に美代子孃を訪へば同孃は玄關に現はれて丁寧に挨拶をなし記者が尋ねると何事も語らずただおとなしくしながら「お話は出來ません」と奥に引こんでしまつた、その時『出勤』のため父喜六氏が玄關に姿を現したので同女の美擧を告げると次の如く謙遜しながら語つた

そんなこと書かないで下さい、自分の妻が身體が弱いため兵隊さんの送迎も出來ないので少しでもお國のためにと思つて子供が自分で働いてかせいだお金を兵隊さんに果物でもお菓子でも買つてもらへば子供も喜ぶことでせう「おとうさん何か買つて頂戴賣揚げ金を兵隊さんにやるから」と言ふものだからそれぢや輕くて日常品が良いだらうと思つてタワシを少し買つてやりました、妻が弱いので內での『手傳』もよくしてくれますし飯なども自分でたいて妻を助けてくれます、妻がいつか斯うしたことをした時も貴社に書かれて實は赤面してゐる次第ですから決して新聞などには書いては……と口を襟んだなほ柿原氏の原籍は福岡縣で大正三年海軍（佐世保）に入團し今でも海友會の幹事をやつてゐる（同家で記載を辭退されたが敢てお知せします）

宮城縣人會
忘年會の催し

新京宮城縣人會では來る十八日（月曜日）午後五時から賓宴樓で舊仙台藩主伊達伯爵令弟宗武氏の來京を機として歡迎會を兼ね忘年會を開催すると會費二圓申込所は中央通り昌山氏宅（電三〇八〇）および地方事務所小野寺氏宛（電二五七六、二〇一三）

事變當時の心情にかへつて
兵士の迎送を必ず怠らぬやうに
―一般市民へ注意を喚起―

一昨年滿洲事變勃發して以來南嶺に寛城子に將又馬占山討伐に熱河掃討に南船北馬轉戰復轉戰し全滿の治安確立された今日も尙零下卅十度の酷寒の中に小匪團を追ふて保境安民に努める將士は連日連夜新京驛に發着する、將士は雪燒した顏に喜色を浮べて久し振りに見る街の姿に興じる姿は泪なしには見られないが最近新京驛に於ける將士の移動毎の歡送迎者が少く、恰も事變當時の將士の勞苦を忘れた樣に寂寥々としてゐるが在郷軍人會新京分會長勇會海友會ではこれを遺憾として左の如き言々人に迫る悲痛の檄を飛ばして市民の覺醒を促したが咽喉元すぎれば熱さ忘るる日本國民への頂門の一針である

（前略）去る二日新入營兵到着當時の如き、市民を代表して挨拶をなす者すら見受けざる醜態は新京在住民として將又日本人として慚愧に堪えず大方各位の心情解し難く、非常時認識の有無を疑ふも止むなき儀に御座候

これら迎送の事たるや、無論事情の外、業務の繁閑、職業の相違を云々する性のものに無之、又御一体の英靈の凱旋、幾千名の部隊の移動等により輕重を區別すべきものにあらずと信ぜられ候

多忙なるは蓋し我々新京人の惠まれたる事象と申すべく然して全市民悉く等しく決して或一部に限られたるものに無之、其の多忙を割愛しての迎送こそ皇軍將兵の最も喜ぶ所なりと思料致され候

依つて吾人新京市民は事變勃發當時の心情に歸り、誠心誠意、總市民一體となりて皇軍將兵に對し、其の勞を深謝したき念願に御座候間年末御多用中乍ら貴家……歸還往復數十分を御繰合せの上、率先御迎送の上市民に其の範を垂れさせられたく、玆に吾人は熱望して止まざる次第に御座候

尙時間等不詳の場合は地方事務所、在郷軍人會又は最寄りの分會役員につき御照會下さらば喜んで出來得る限り御答へ可仕候

帝國在鄕軍人會新京各分會長勇會、海友會　有志

貧民救濟に糯米十俵寄附
村木松由氏の美擧

新京地方事務所並に新京署保安係が主体となつて貧民救濟の同情週間を行つてゐるが非常な好成績である、十五日午後二時ごろ市內東二條通六番地日鮮精米所代表者村木松由氏は新京署保安係を訪れ新京署內貧民救濟會へ餠米十俵を寄附した社會係主任野村茂氏は同店の意を謝し直ちに受納分配方法は委員協議會に計り兵士ホームにも右通知する旨答へた、なほ同店では朝日新京保安課の手を經て貧困者救濟のため餠米十俵の寄附をなした

更に六俵寄附

東二條通り六番地白米雜貨商日鮮精米所では今度の歲末同情週間に餠米三俵（二斗入）と兵士ホームに對し同じ餠米三俵寄附方を十九日午後二時半地方事務所社會係に申出でた

大同學院二部生
滿人學生入京

大同學院第二期二部生として入學する各省より選拔された滿人學生七十名は、十五日學院寄宿舍に入つた、尙入學式は十九日に擧行される筈である

かなしき凱旋
きのふ多數市民の出迎裡にけふ故國へ出發

滿州事變勃發以來北滿各地の匪賊討伐に奮戰力闘よくその任務を盡し不幸賊彈に斃れた名譽の戰死者第〇〇團鐮田中尉以下四十八体の遺骨は岡田大尉以下二十名の『戰友』に護られて悲しくも十五日午後三時二十五分着京した遺骨は早くも第二ホームまで迎へに出た各學校生徒兒童六百餘名を始め、在郷軍人、聯合婦人會、キリスト教女子青年會青年訓練所其の他團體町內有志多數の出迎人は寒風身に泌むのも知らず弔旗を先頭に整然と並びゐるうち定刻に列車は雪のレールを滑り込むと一齊に弔旗は旗頭を下げ出迎人は脫帽、合掌して悲しの勇士を迎へた、一先づ遺骨は貴賓室に安置され續いて午後四時吉林から『輸送』された十三体の遺骨と合して直ちに中央通りを經て祝町二丁目の太子堂に安置された、同夜は在京各部隊、在京各團体、一般市民により御通夜をなしたがなほ遺骨は十六日同所から東一條を經て日本橋通りに出で行列をなして驛に至り同日午前九時五十分發列車で內地へ輸送される

貴志特務部顧問が投身自殺を遂ぐ
某要務を帶び內地へ向ふ途中
關釜間の出來ごと

（下關十五日發國通）特務部顧問貴志彌四郎氏は新京より某要務を帶び內地に向ふ途中釜山、下關間に於て關釜連絡船慶福丸より朝鮮海峽に投身自殺せる事、同船が今朝下關入港の際判明した、原因不明

新進氣鋭の人
惜しまれる貴志氏

貴志彌四郎氏は今春大阪三品取引所理事から迎へられて、關東軍特務部顧問に就任した新進氣鋭の經濟人で氏の自殺は愛國的投資會社設立を前にして各方面から惜しまれてゐるが、原因は不明なるも全然個人的な事情からともしく出發に際しても「愛國投資會社設立は、今度再び來滿すれば實現します、然し再度來滿せぬことになれば或はそのまゝになるかも判りません」と語つてゐた位でその間相當複雜な事情がある模樣である

人生問題か

投身自殺を遂げた貴志彌四郎氏は造士館、七高を經て大正八年東大英法科出身、遞信省大阪三品取引所常務理事より今年四月特に關東軍に招聘されて特務部囑託となつた人で同氏の變死に關し仄聞するに貴志氏は少年時代より西郷菊次郎氏に師事し長じて鎌倉建長寺に禪學を學んだこともあり、體軀堂々、思想も餘程しつかりした紳士であつた、自殺の原因が滿洲に關聯せりとは考へられない、氏は哲學に造詣深く人生問題に關し可成り突込んだ考への人であつたから、若し假に自殺の原因ありとすれば此の點か、內地方面の個人的問題が原因して居たかも知れない

―名士の漫談―（八）
薦任三等のチンドン屋主人
國務院情報處長　川崎寅雄氏

こゝは滿洲國政府のチンドン屋ですよ

薦任三等のチンドン屋さん、メリケン仕込みだけにさすがじようずがない

記者「滿洲國も建國三年を迎へる譯ですがチンドンヤさんの効きめはどうですか」

川崎氏「第一年は基礎工事をやつた譯で二年目でやつと目鼻がつき今建設の軌道にのつたところですからチンドンヤの仕事はこれからが骨でせう」

記者「大同三年の御計畫は」

川崎氏「これまでやつた宣撫工作、國情資料の蒐集および編纂、視察團への資料提供などの內容をより擴大充實させることでまだ別に計畫は樹ててをりません」

記者「チンドンヤにも相當戰術があるものでせうね」

川崎氏「宣傳方法にも色々ありますが滿洲國は從來のやうに決して煙火を打ちあげたり擴聲機を据えつけたりした空宣傳はやりません」

記者「笛吹けども人踊らずとはちがひますか」

川崎氏「そんなことはありません、地方の實情に適した眞の敎化と眞の救濟事業を行つてゐるのですから別に笛は吹かないでも向ふから踊つてくる譯です、然し吾々の仕事はとかく世人から花火式にみられたり思はれたりするので困ります」

記者「以前はともかく今の滿洲國のチンドンヤさんは立派な方ばかりですからさうでもないでせう」

川崎氏「眼あき千人盲目千人といひましてね」

不良者狩で三百名引掛る
首都警察廳大勉强

首都警察廳に於ては連日の强盜被害事件に鑑み何とかして既發犯罪を檢擧すると共に之を豫防せんと毎夜引續き非常『警戒』を行つてゐるが、それでも其裏を潜ぐられるので去る十四日午後二時市內各署の司法主任を召集し協議の結果十五日午前八時より同十時迄各署部內の不良者の巢窟と認むる場所を一齊に檢擧し身體健康なるに拘らず一定の生業にも就かず資產も無く且つ收入もないのに拘らず無爲徒食し浮浪徘徊する徒輩を悉く檢擧する方針の下に司法科員及各署は署長以下總動員で活躍、その結果は左記の通りであるが之は一應各本署で取調をなし犯人容疑者は更に首都警察廳に送り司法科で更に取調寫眞と指紋を採ることになつてゐるなは同廳では色々の方法に依り治安確保を念願してゐるが何分司法科の手不足なると市民に社會『連帶』の觀念が乏しいため事件が自分の近所に居つても申告もせないので當局としても頭を惱ましてゐる始末で今少し當局の苦心を理解し社會は共同責任であると云ふ精神を涵養したいものといつてゐる

署	人數
長通路署	五七名
大經路署	七二名
四道街署	一〇九名
南關署	六三名
合計	三〇一名

新開地への自動車の賃金
近く規定されやう

從來新京市內の自動車賃金は附屬地內片道五十錢往復一圓と規定されてゐたが附屬地から執政府、大同廣場關東軍新官舍、滿鐵社宅方面は惡道路のため賃金が一定してなかつた處、最近道路改修され完全な道路となつたのを機會に目下新京署保安係で賃金規定を考究中で近く決定する

內鮮臺各地から幹部警官招聘
第二回は百七十名

民政部警務司では全滿警察機關の擴充、警察官の素質向上及指導をなすため、曩に外務省並關東州警察官三百名を招聘、警務指導官として全滿警察に配置したが、更に第二回として日本內地、朝鮮、臺灣總督府幹部級警察官百七十名を招聘することに決定、既に大體人選を完了、近く正式に發表の筈で、滿洲國入りは來年一月頃となる豫定である

匪首李海青滿軍に捕はる
四平街

滿洲事變勃發以來吉林省乾安縣下に蟠居して旺んに反滿運動を企て盛威を振ひつゝあつた匪首李海青は官憲の目をくぐり四洮沿線に出沒運動中去る十日開通東方百二十滿里乾安縣內に於て滿軍騎兵に逮捕され身柄は吉林に護送された

組合銀行
卅一日も執務

新京組合銀行では來る三十一日は日曜日ではあるが大晦日のことゝて平常通り營業をなす由

小室氏畫展
十六日から

滿洲各地に約一ケ月カンバスの旅を續けて居た小室孝雄畫伯は滿洲の景色と要人の風貌約三十點を得たので內地の生物數點を加へて十六日から三日間東亞產業協會集會所で展覽會を開くことゝなつた、同氏は既に帝展に三回入選し審查格として其の得意の風景畫にはそゞろ抒情をそゝるものがあり一般の鑑賞が期待されてゐる

居住消息

▲今山菊次郎氏（佐賀縣）大連から祝町一丁目一番地へ
▲青瀨梅太氏（熊本縣）大連から平安町十一番地へ
▲宮中萬兵衞氏（高知縣）蛇牛哨から羽衣町二丁目三號ノ二へ
▲服部龍雄氏（鹿兒島縣）大連から敷島通り三丁十二へ
▲鬼塚猛氏（熊本縣）大連から和泉町二丁目哈市建設事務所新京出張所へ
▲杉本清榮氏（靜岡縣）范家屯から曙町二丁目二十一番地へ

轉居

▲山內由三氏 三笠町四丁目から祝町五丁目十四番地へ
▲小牧國廣氏 露月町二丁目四十號から露月町三丁目五十三號ノ二へ
▲中村平次郎氏 祝町一丁目二番地から彌生町一丁目十番地五號へ
▲谷口春彦氏 敷島通り三七から敷島通四ノ八へ
▲神瀨龍次郎氏 錦町三丁目一番地から菖蒲町五丁目一番地へ

新京區公示第二十四號

昭和九年四月新京幼稚園ニ入園希望者ハ左記了知ノ上昭和九年二月十日迄ニ戶籍謄本又ハ同抄本添付ノ上當所ニ願出スヘシ 追テ願書用紙ハ當所地方係ニ於テ交付ス

昭和八年十二月十六日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　荒木章

記

一、入園者ハ昭和三年四月二日ヨリ昭和四年四月一日迄ノ間ニ出生シタル者
但シ定員ニ滿タサル時ハ昭和五年四月二日迄ノ出生者ヲシテ選衡入園セシムルコトアルヘシ
一、入園希望者多數ナル場合ハ年齡順ニ年齡同シ場合ハ願出順ニ入園ヲ許可ス
一、トラホーム幼兒及身體檢査不合格ノ者ハ入園ヲ許サス
一、眼疾檢査及身体檢査施行日時場所等ハ追テ通知ス

新京區公示第二十二號

新京西部附屬地町名、地番左記圖示ノ通リ制定シ昭和八年十二月一日ヨリ實施ス

昭和八年十二月十五日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　荒木章

記

圖面（省略）
但シ實際圖面ハ新京地方事務所前掲示場ニ掲示ス

范家屯區公示第十六號

昭和九年四月（昭和二年四月二日ヨリ昭和三年四月一日迄ノ間ニ出生シタル者）學齡ニ達シ新京室町尋常高等小學校范家屯分敎場尋常科第一學年ニ入學スヘキ兒童ハ昭和九年一月二十日迄ニ戶籍謄本又ハ戶籍抄本及種痘證明書ヲ添付當范家屯派出所ニ屆出テラルヘシ 追テ入學屆出紙ハ當范家屯派出所ニ於テ交付ス

昭和八年十二月十六日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　荒木章

ラジオ講座

(十三) 新京放送局長 加藤誠之

球の數と感度との關係でありますが、ラヂオの受信機で一〇球一一球と云ふ樣なものもありますけれ共、然し球の數も或程度以上增してもラヂオの受信に效果はないのであります。それは雜音であつて、空電の外に種々な原因に依る雜音が空間に充滿して居りまして、受信機の感度を上げると雜音も擴大され結局音波の强度が雜音の强度よりも弱い時は幾ら增幅を增しても雜音にかくれて受信出來ないのであります

次にスピーカー即ち高聲器は電氣を音に化える裝置として極めて重要な役をするものであります。然し機械的の振動は電氣振動の樣に思ふ樣に調節出來ませんで、舊くから研究されてゐることですがどうも完全に音を出す裝置が簡單に出來ないのであります。そこで先程申上げました樣に音の歪は高聲器で一番多く起るのであります

最近の型さしましてはダイナミック、コーン型といふのが一番新しいものでして、大抵の米國品は是を使用して居り日本でも高級品は是を使用してゐます。是が一番高級で良いのであります。この他にマグネチツクコーンと云ふのがありますが、此の二つが最近の普通品でありまして、所謂ラツパホーン型のもの殆ど使用されなくなりましたこのものは感度はよいのですけれども音質が惡いからであります

最近の受信機の傾向としては次第に型が小さくなつて來ました、球の數が少なくて、型が小さく、而も適當の音量と優秀な音質を有するものが歡迎されてゐます。尙音量は夫々の使用に應じて變りますが家庭用としてはあまり大きくないものが歡迎せられて居り其の代りに音質がやかましくなりました、お求めになる時には直接お聞き比べになつてお氣に入した質のものをご選擇願ひたいと思ひます、尤も最近では音質の調整裝置が付いてゐるものが多くなりまして高音低音自由に調節出來る樣になつてゐます

(二)受信アンテナとアース

日本の受信アンテナの標準は高さ八米長さ二〇米といふことになつてゐます。然し感度の好い受信機では夫程大きなものでなくて充分であります尤もアンテナは高い程感度が好いので感度不足の場合又は遠距離受信の場合には成る可く高いアンテナを必要とします長さは大して關係ありませんが尙普通のアンテナでは方向性はないのであります

張る線も一本で充分ですし、太さも二二番七ヶ撚を適當としますが是も多少細くても關ひません、音量が充分ある場合には屋外空中線よりもムシロ室內空中線をお使ひになつたカが成績がよい場合があります

それはアンテナが高いと雜音が增しますし、空中線の長さが長くなると混信分離が困難になります

アースとしては感度を要求する場合には之を充分注意する要があります、アースは水道管があれば一番結構ですが煖房器でも良いのであります、當地は冬期氷結致しますから若し直接大地に銅板等を埋められる場合には相當深く埋めないと冬期感度が低下する事があります、何尺位埋めたらよいかといふに大体一米半から二米氷結するさ見て夫より下方であれば宜敷しいのですが三尺掘つて頂けば大体間に合ふかと存じます、夫は凍結しても溫度があまり低くない時には未だ相當の電導性を持つてゐるからであります

最後に電灯線をアンテナ又はアースに代用する方法でありますが、エリミテーター式ですと電灯線がアンテナ又はアースに代用出來るのであります、アンテナをお持ちの所ではアースなしにアースをお持の所ではアンテナなしに充分受信出來るのであります

然し關東廳の聽取規則にアンテナが電灯線電話線に接近してはいけないと云ふ條項がありまず電灯線を空中線に借用する場合は其の極限でありますから、或はいけないことになるかも知れないのであります。然し實際的問題として禁じられてゐる理由はアンテナを通して電灯線に感電する危險を心配してあるのでありますが、電氣的に云へばエリミーターの場合に限り電灯線空中線に代用しても何等危險は增さないのであります、むしろ空中又は倒壞による危險を防止出來ますから推奬すべき方法であると思ひます日本では此が當地に參ります前に盛に諒解の運動が行はれてゐましたが多分許可されたものと思つて居ります

おめでた

日本橋通り和洋家具商大和洋行是安忠太郎氏(二七)は植松隆太郎氏夫妻の媒酌で北海道上川郡富麻村賈一氏四女別府保子孃と婚約整ひ十三日新京神社で華燭の典を擧げた 新郎は大和洋行各部主任として敏腕のきこえ高く新婦は旭川北斗高女出の才媛である

滿電の景品付歳末マーケット

十二月十五日より 二十五日まで

歳末大賣出しが各商店で實施されてゐるが滿電の賣出しは何時も「マーケツト」で呼びかけてゐる

元來すべての商品が殆んど電氣に關聯されたものばかりである關係上、範圍は實に狹いが、電化所謂文化の趨勢に伴ひ改良された素晴らしいモダンな器具が各種陳列されてゐるだけあつて、先ず賣出しの呼び方から普通の商店と異なつて居る、電氣器具の普及宣傳はエポツクプルーミヨンに是非共必要な一條件であることは今更云ふまでもない事であるが、この新京では滿電支店が先驅して「皆樣の滿電」といふ一つのスローガンを一般へ呼びかけて、常に普及宣傳に努力しつゝあることは時代進化と共に、人間生活上有り難き幸であるといふべきだらう、此の度の歳末マーケツトの主なる呼びものとしてはラヂオ、ラヂオ蓄音機コンビテーション、眞空掃除機各種電氣時計、電氣ストーブ各種、一般家庭的電熱器類、家庭用醫療器各種、電氣スタンド、裁縫其他電氣アイロン類、婦人頭髮用カーリングアイロン類其他各種スマートな照明器具等澤山陳列されてゐる歳暮贈答品用として適しいものは電氣時計、アイロン、スタンド其他各種あるが、中でも贈答用として電氣時計が贈物としてはモダンで實に面白いと思われる、又スマートな電氣スタンドも適しい

それに此の度のマーケツトは左記の通り大景品付に依り大々的に實施されるので盛況が豫想されてゐる

期間中現金三圓以上御買上に對し三圓毎に抽籤券を渡し二十六日午前十時專賣官立會の上、嚴密なる抽籤を行ひ午後一時抽籤番號發表と同時に抽籤券に依り左記景品引換る

等	金額	本數
一等	六十圓	一本
二等	五十圓	二本
三等	二十五圓	三本
四等	十圓	四本
五等	五圓	五本
六等	二圓	三十本

尙右三圓上御買上に對しては御買上當日粗品を贈呈する

海の外から

□時速百十哩列車

紐育空氣ブレーキ會社では此の程大陸橫斷鐵道本社から猛烈なる停止作用を有する汽車ブレーキの註文を受けた、右は鐵道本社側が目下計畫中の時速百十一哩列車の機關車に備へ付けるものである、尙斯る高速度機關車にブレーキの設備を實現することは多年の難問題を解決したものであると鐵道本社側は語つてゐる

□五色蛙孵化に成功

米國カーネギー學術研究所では五色蛙を孵化さすことに成功した即ち蛙の卵を新研究の染色液中に放置、自然孵化を待つのであるが死に易い蛙卵生存法の考案が興味の中心である

□千萬弗金貨引上作業開始

和蘭の一技師エフ、ベワカース氏は一世紀前北海で沈沒した英國金貨輸送汽船ルーチン號の坐礁地點を發見したので愈よ大掛りな引上げ作業に着手することとなつたが、沈沒金貨一千萬弗と算定されテルセリング島附近の海底から尙五十呎の下に泥土が埋れてゐると云ふ物であるだけに引上作業は三五年三月頃迄かかる見込みである

□汽船の離航路突破試驗

獨乙では國有汽船が暴風雨に遭遇したる時如何にして離航路を切り拔けるかの試驗を目下續行してゐるが、右は布製大喇叭から色々の風を送り汽船モデルを浮かして危險率を測定從來の汽船を修造することとなつてゐる

日本(ニッポン)の聖女(マリヤ)

(上演上映) 生田葵 南部龍平畫

四 八坂の捕物 (四)

『いゝや、役向きの表で出懸けて參つた道すがらぢや。然うもなるまい。兎に角懸けさして貰ふ。許されよ』

庫之進が緣側へ腰を下すと、お春は座敷から座蒲團を運び出して勸めた。

其處へ表の方へと探しに行つた手先の一人が手持無沙汰な顔附きをして戻つて來た。

『見當りませぬ、此の家の彼方は、隱れ場のない梅林、そのさきに淸水寺への往還、その邊の通行人に、たづねましても、そのやうな姿の者を、誰も見ないと、申しまする』

今一人の手先の者が、歸つて來た。

『此の家の下隣りは淸水燒の窯場、そのとなりは瓦燒きの家、二軒ともきびしく見廻りましたが、足跡一つ殘つて居りませぬ。此家の何處かかに隱れてゐるのでないとすれば、籔を南へと潛つて鳥邊山へ逃げこんだものと思はれまする』

二人の手先の報告を聽いた岸田守衞は大きく頷くと。

『では屹と此の家の何處かに潛んでゐるに違ひ無い。拙者は遠くからあの乞食婆がこの方面へ逃げこんだ姿をはつきりとみた』

したり顔になつて確信ありげに述べた。

庫之進は、その言葉をついで、

『お聞きの通りの次第ぢや、お春殿、取逃がしたのは大事の曲者、お前樣の知らぬ間に、緣の下か、物置かに隱れて居るかも知れない、無禮は許されよ』

さういつてから庫之進は目で手先二人へと合圖した。

二人の手先は緣の下へと潛りこみ、一人は其邊の物置きや外廻りの隅々を搜し初めた。

十歲に足りない切り髮の女兒が、庫之進と岸田へと、茶を運んで來た。

その時障子が大きく開かれたので庫之進は不圖目をかへして座敷を覗きこむと、その部屋の壁に沿うて茶を運んで來た女兒と同じ年格好であり、同じ姿である女兒が十人程、小さな机を前にして、一心に手習ひをして居た。

部屋に焚きこめた香のかほりがぷんとたゞよつてきた。餘りとは思懸けない光景なので庫之進は思はず目をみはらすにはゐられなかつた。

その十人程の女兒は、いま迄の庫之進とお春との問答や、同心の岸田が手先の者に下知した烈しい言葉など、てんで耳にいれなかつた樣子で、恰も作りつけた人形のやうに動かなかつた。

庫之進が、更に、瞳をめぐらすと、一間の床の間、一杯に大きな御厨子が置かれてあるのが見られた。

中には胸に小兒を抱へた、聖母の觀音の立像が祀られてあつて、その前面の朱塗の小机の上には、一對の蠟燭立に、蠟燭が燃えてゐた。

それから大きな花活けに時の美しい花が供へられてあつた。

香爐から一縷の煙りが上つてゐるが、庫之進が部屋を覗きこむときに、まづ嗅いだのは、そのかほりであつた。

『ほう、子育ての觀音さまぢやな』

庫之進はお春の方をふりかへつて云つた。

『はい、左樣でございます』

『さうして、この女の兒達は?――』

と、庫之進はたゝみかけてきいた。

WAKAMOTO

化學藥劑によらざる 慢性胃腸病の新療法

腸虛弱症に對する「新光明」

腸の機能は人體榮養の根幹を司る。この機能の衰弱は直ちに全身榮養の衰弱を意味し如何なる貴重の榮養素も、これを攝取吸收するに由がない。腸の虛弱は多く慢性的となり、數年にわたつて恢復が遷延する。

これに對して、化學藥劑にあらざるヘーフエ菌劑は、極めて良好なる成績を示し、腸の消化吸收、及び排泄の機能を正常にし、衰弱を恢復するので、腸虛弱症に對する新しき治療の途を示す光明として歡迎されてゐる。

慢性腸カタル、鼓腸 腸內異常醱酵、腸結核

等に、ヘーフエ菌劑「わかもと」を與へてその經過を觀察するに、ヘーフエ菌劑の一特質たる防腐、殺菌の作用により、腸內細菌の繁殖は抑止されて、異常醱酵がとまり、ガスの蓄積はやんで鼓腸も緩解するに到る。

慢性腸カタルの障碍された消化吸收の機能は恢復し、食餌は半流動食より固形食に耐ゆるに到り、腹鳴、疼痛等止み、腹部の無力感も消失に向ふ。腸結核にあつては結核菌の繁殖抑制され、漸次榮養恢復に向ふことが多い。

老人性衰弱、早老 疲勞防止等に

老人性の衰弱、早老等は腸の衰弱に起因すること尠からぬものがある。殊に腸內における食餌の殘渣が細菌により分解され、それより生ずる有毒物質の吸收されて血行に入ることにより、動脈硬化の傾向を助長し、老衰を招くことは、夙にメチニコフ博士の唱道したところである。

「わかもと」は腸の衰弱を恢復すると共に、腸內毒素の發生を抑制するので、自然に老衰、早老の來襲を遲延せしめる。またヴイタミンB其他の含有により、精力の消耗を補給し、疲勞の恢復を速かならしめる効果がある。

胃酸過多と「減酸症」

胃酸過多症は胃液の分泌亢進し、胃內の酸度が過剩となつたもので、慢性胃疾患中多數を占める病症である。減酸症は反對に胃液中の鹽酸が減少せるもので、爲に消化不良を起し、所謂胃性下痢を發することが多い。

在來の化學藥劑による對症療法に從へば、胃酸過多には重曹の如きアルカリ劑を與へて過剩の酸を中和し、減酸症には稀鹽酸を與へて酸度を補給する等、相反する二つの症候に對してはそれぞれ相反する作用を有する二種の藥劑を投與するを常道とする。

然るにヘーフエ菌劑「わかもと」の治療成績を見るに、この胃酸過多症と減酸症にひとしく効果を奏してゐるのは一見奇異の感がある。しかしながらこの二つの病症は、いづれも胃の分泌細胞の機能の異常であつて、「わかもと」はそれを健全な狀態に還らしめるものであるとするならば、何等異とするに足りない。

胃アトニー、胃潰瘍 胃カタル、胃擴張

これらの慢性胃疾患も、以上の見地よりする病理を以て觀察すれば、いづれも胃細胞の弛緩、損傷等ならざるはない。從つて細胞の機能を正常ならしむる「わかもと」が、これらの諸症に對して等しく奏効すべきは怪しむに足らぬ。

「わかもと」は極めて多種の活性酵素を有し、これらの胃疾患に於て害はれたる消化作用を輔佐する効果は勿論あるが、重要なのは胃カタル、胃潰瘍等の炎症性障害に對して庇護するよりも、自ら治癒の機轉に向はしむる點である。

また胃アトニー、胃擴張の如き胃筋の衰弱を主徴とする場合でも、よくその衰弱を恢復に向はしめて、運動機能を活潑にし、食後の膨滿感を感ぜしめざるに到る。

斯くの如きはヘーフエ菌劑の最も特色とするところである。

便秘と下痢

常習便秘と下痢もまた相反する症候を有する二種の疾患である。

前者は腸管の弛緩、または攣縮によつて排泄機能が鈍麻されたもの、後者はその反對に腸管の運動が過敏で、分泌も亢進し、便は多量の水分を保有して、吸收される暇なく排泄されるのである。

されば化學藥劑による對症療法に於ては、便秘には鹽類下劑を與へて、糞便の水分吸收を妨げ、或は植物性下劑を與へて腸管の蠕動を亢進せしめる。下痢には阿片、アトロピン鹽によつて反對に腸の運動を麻痺せしめ、或は蒼鉛劑等によつて分泌を制限する。

しかしこれも腸管細胞の機能の異常なるは同一であるから、胃酸過多症と減酸症に同じく効果のあると同樣の理由で、ヘーフエ菌劑「わかもと」はやはり便秘と下痢にも適用されてよく奏効を見るのである。殊に便秘に對しては何等副作用なく、もつとも自然に排便を得せしむるを以て賞用せられる。

乳幼兒の消化不良と 綠便、粘便等の腸疾患

乳幼兒の胃腸疾患、消化不良、綠便、粘便等は主として母乳の過飲、不良牛乳、不完全な榮養料、不消化食物等に原因し、また體質的の胃腸虛弱症に因ることも多い。而して續發的に諸臟器の榮養、並に新陳代謝に變調を來し、屢々重篤なる狀態に陷る。

これに對し「わかもと」はヘーフエ菌の保有する各種榮養素、酵素等の協力によつて消化吸收の機能を恢復し、便性を良好ならしめ、衰弱より救出する。

更に人工榮養兒、早產兒等の榮養料に配伍する時は、リヂン、ヒスチヂン等をも含有するによつて發育を促進し、健全なる成長を遂げしむる。

榮養綜合療法としての「ヘーフェ菌劑」

消化器系統の疾病は榮養の低下となり、種々なる慢性消耗疾患に罹りやすき素地を作るに到る。從來の榮養劑は榮養の補給を目的としてゐたがヘーフエ菌劑は榮養の吸收力を增大することを目的とす。「わかもと」を投與された消耗性患者が、特に榮養物を攝らないにも拘らず、榮養狀態の向上して來ることの多いのはそのためであつて、なほヘーフエ菌自體が蛋白質、アミノ酸、ヴイタミンA、B、D、E、無機質等豐富なる榮養素を含むにも因るであらう。これがヘーフエ菌劑の榮養綜合劑と謂はれる所以である。

肺結核、結核性肋膜炎、腹膜炎、カリエス

等の慢性消耗疾患に「わかもと」を服用せしめると、先づ著しき變化は食慾の增進である。而して胃腸の榮養吸收力が活潑となり、通有の消化障碍が輕快する。患者の自覺症狀は大いに改善せられ、疲勞感減少し、心氣頗快となり、盜汗に惱まされることも次第に稀となる。

これらの効果は勿論ヘーフエ菌の複雜なる成分箇々の効果の綜合ではあるが、その他に細胞賦活作用と呼ばれる特殊なる生體組織細胞の機能を活潑にする作用の存在することを想像せしめる。

解熱劑を用ひずして自然的下熱

その興味ある一例を擧ぐれば、肺結核等の慢性有熱患者が、「わかもと」の服用を開始するや、毎日の發熱が描く曲線が次第に下降してくることである。

「わかもと」には何等解熱劑を含まないのに、かゝる下熱現象を現はすのは、「わかもと」によつて綜合的に榮養吸收力が增進し、ひいて結核菌の勢力が挫かれ、毒素の生成も減少するからであつて、普通の榮養素のみより成る榮養劑には期待し得られないところである。

榮養胃腸の二重作用

わかもと

專賣特許

藥價至廉 一日量約五錢

（定價）〇、五〇・一、六〇・四、五〇・八、五〇

發賣元 東京市芝公園大門內際 榮養と育兒の會 振替東京一七〇〇〇番 電話（代表）芝一一七五番外六本

海外代理店 三井物產株式會社 安東縣、大連、奉天、新京、吉林、天津、哈爾賓、北平、上海、青島、漢口、香港、廣東、マニラ、シドニー、メルボルン、シンガポール、バンコツク、スラバヤ、バタビヤ、孟買、カルカツタ、ラングーン、倫敦、紐育、桑港、シヤトル